



畜産学科 平成 28 年度卒 田崎 大二郎

大学受験で思うような結果が出なかったことや、将来は家業の畜産を継ぎたいとの思いから、4年生大学への編入を視野に入れ農大へ進学しました。農大では実習中心の学びで実践的な牛の飼養管理技術を習得することができました。

編入試験にも挑戦し、英語と専門科目を中心に対策を行い鹿児島大学の3年次に進学することができました。農大での実習経験は編入後も大きな強みになりましたし、大学での人脈や指導教員とのつながりは、今も大きな財産になっています。



農学科 令和5年度卒 中山 健

現在は農業法人で収穫から出荷まで担当しています。在学中はできるだけ資格をとろうと考え積極的に資格取得に取り組みました。資格を持っていることで任される仕事の幅が広がり現場で役立っていると実感しています。

また、寮生活も強く印象に残っています。共に過ごす時間が長いからこそ深い信頼関係が築けました。今でも同級生とは連絡を取り合い情報交換を行いますし、同じ分野で働く仲間の存在は社会に出てからも大きな支えになっています。



畜産学科 令和7年度卒 水流 風翔

私は将来、家畜人工授精師になりたいと考え農大に入学しました。そのため、家畜人工授精師や家畜受精卵移植師などの資格取得には特に力を入れて取り組みました。

その他の資格についても、将来自分の可能性を広げるものと考え興味を持った資格を取得していった結果、在学中に17つもの資格を取ることができました。

卒業後は、北海道の全農ET研究所で3年間研修することが決まっており、家畜繁殖技術をさらに研鑽していきます。